月　日 名前　　／100点

【中3】国語 文章問題　説明文 3

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

ルールと聞くと、自由をしばるもの、面倒なものを思いうかべる人が多いだろう。たしかに、ルールがなければ、好きなときに好きなことができる。しかし、ルールのない場所は、本当にすべての人にとって自由なのだろうか。

公園の砂場を思いうかべてほしい。遊び道具の使い方に何の決まりもなければ、体の大きな子や声の大きな子が、道具を好きなだけ使うことになる。小さな子は、その横でただ待つしかない。ルールのない場所では、自由はすべての人に等しく配られるのではなく、力の強い人のところに集まっていくのである。

順番を決める、使う時間を区切る、といったルールは、このかたよりを正すためにある。ルールは、力の強い人の自由を少しだけ制限し、そのかわりに、弱い立場の人にも自由が届くようにする。つまり、多くのルールは、自由を奪うためではなく、自由を分け合うためにあるのだ。

ただし、ルールがいつも正しいとはかぎらない。作られたときには意味があっても、時代や状況が変わり、誰のためにもならなくなったルールもある。そのようなルールを、ただ「決まりだから」と守り続けるのは、ルールの目的を忘れることになる。

大切なのは、ルールに出会ったとき、「このルールは誰を守っているのか」と問うことである。その答えが見つかれば、ルールを守る意味が分かる。答えが見つからなければ、ルールを見直すきっかけになる。ルールを守ることと、ルールについて考えることは、決して対立しない。考えることでこそ、ルールは本当の意味で私たちのものになるのである。

（この問題のための書き下ろし）

問一　筆者は、ルールのない場所では自由はどうなると述べていますか。「～いく」につながるように、本文中から十五字以内で抜き出しなさい。

問二　筆者は、多くのルールは何のためにあると述べていますか。本文中から十字以内で抜き出しなさい。

問三　「ルールの目的を忘れることになる」とありますが、どういうことですか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選びなさい。

ア　誰のためにもならなくなったルールを、理由を考えずに守り続けると、ルールが本来守るはずのものを見失うということ。

イ　ルールを守らない人が増えると、ルールがなくなってしまうということ。

ウ　ルールは古くなるほど価値が上がるので、変えてはいけないということ。

エ　ルールを作った人の名前を、みんなが忘れてしまうということ。

問四　筆者が、ルールに出会ったときに「このルールは誰を守っているのか」と問うことを大切だと考えるのはなぜですか。答えが見つかる場合と見つからない場合にふれて、六十字以内で説明しなさい。

問五　本文の内容に合うものとして最も適切なものを、次のア～エから一つ選びなさい。

ア　ルールはすべて守るべきであり、疑うことは許されない。

イ　ルールがなければ、すべての人が同じように自由になれる。

ウ　ルールを守ることとルールについて考えることは対立せず、考えることでルールは本当に自分たちのものになる。

エ　ルールは、力の強い人を守るために作られることが多い。